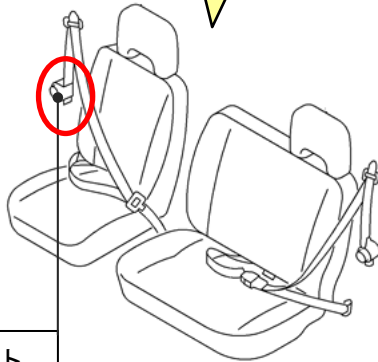
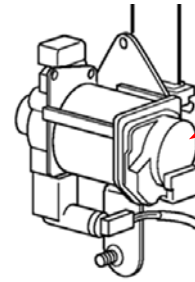


不具合箇所説明図



シートベルト



不具合発生箇所

不具合品製造期間確認方法



(表側)



(裏側)

製品ラベル

部品番号	MODEL	MFD. DATE(製造日)	MFD. No.(製造 NO)
MK620640	K89241T	10/2012	E0130, E0140
		11/2012	E0141, E0151
		01/2013	E0021
		01/2013, 02/2013	E0041, E0051, E0012
		02/2013	E0042, E0052
MK620642	K89246T	08/2012, 09/2012	E0058, E0029
		10/2012, 11/2012	E0130, E0121
		11/2012	E0141, E0151
		02/2013	E0042, E0052

交換修理用として販売した小型トラックの運転席用シートベルトにおいて、巻取装置内部のロック機構部の製造方法が不適切なため、圧入部が緩み、シートベルト脱着時に異音や引っ掛かりが発生するおそれがある。そのまま使用を続けると、最悪の場合、圧入部品が外れ、衝突時にシートベルトのロックが作動しなくなる。

改善措置の内容

全車両、当該シートベルトの製品ラベルを確認し、対象期間に製造された部品を装着した車両については点検し、圧入部が緩んでいないものは、当該巻取装置の内部に緩み対策部品を取り付ける。圧入部が緩んでいるものは、当該シートベルトを良品に交換する。